

## シンポジウム「社会脳 2008」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 心理学・教育学委員会、脳と意識分科会
2. 共 催 日本ワーキングメモリ学会、京都大学グローバルCOE「心が活きる教育のための国際的拠点」
3. 日 時 平成20年8月2日（土）13：00～17：00
4. 場 所 京都大学文学部第3講義室（左京区吉田本町）
5. 次 第
  - 1：00～1：20 はじめに —「社会脳」にあらわれた現代社会の縮図—  
 苧阪直行（京都大学大学院文学研究科長）
  - 1：30～2：30 「駆け引きする脳」村井俊哉（京都大学大学院医学研究科准教授）
  - 2：30～3：30 「うそをつく脳」藤井俊勝（東北大学医学研究科准教授）
  - 3：30～4：30 「だまされる心」仁平義明（東北大学大学院文学研究科教授）
  - 4：30～5：00 討論

### 開催趣旨

昨年に続き、脳が生物的存在である以上に社会的存在であると考え“社会脳”の立場から、今回は駆け引き、うそやだましなど、社会脳がもつユニークな特徴を通して現代社会がかかえる問題を考える。

開会あいさつ：苧阪直行（京都大学教授、日本学術会議会員）

### I 講演（1：00～4：30）

- 1) 「駆け引きする脳」村井俊哉（京都大学大学院医学研究科准教授）
- 2) 「うそをつく脳」藤井俊勝（東北大学医学研究科准教授）
- 3) 「だまされる心」仁平義明（東北大学大学院文学研究科教授、日本学術会議連携会員）

### II 討論など（4：30～5：00）

閉会あいさつ：内田伸子（お茶の水女子大学理事、日本学術会議会員）

### 参加申込方法

\* 事前申し込みは必要ありません

（担当：京都大学グローバルCOE「心が活きる教育のための国際的拠点」助教・大塚結喜  
E-mail: yotsuka@bun.kyoto-u.ac.jp）。